

# 第12回 全国若者・ひきこもり 共同実践交流会 in 東京

分科会  
G-13

ひきこもりをはじめとする若者支援に関わる個人や団体が、交流と学びあいを通じて実践力とネットワークを育てていくために、全国各地で実践交流会が開催されてきました。

今回は東京での開催となります。8つのカテゴリーをおき、14のテーマ別分科会を設けて準備しています。

ブロックG「不登校・フリースクールをめぐる行政と民間の連携」では、昨年12月に成立した「教育機会確保法」や「不登校に関する調査研究協力者会議」や「フリースクール等に関する検討会議」等の有識者会議の答申等を議論のきっかけにし、より良い不登校支援の在り方を皆様とともに考えていきたいと思っています。

行政との連携によって民間の活動を活性化させ、より多くの支援を求める人に届けていくことはもちろん。民間の親の会やフリースクールなどの場で培ってきた実践や知見を行政とも共有することにより、不登校の子どもやその家族にとってより良い支援の在りかたが地域に広がっていくことを願い、基調報告と実践レポート、参加者の皆様同士の意見交換の時間を用意してお待ちしています。

## 1日目

セッションⅠ 基調報告・講演 **16:00 - 18:00**

**古庄 健** 登校拒否・不登校問題全国連絡会／大阪

**奥地圭子** NPO法人フリースクール全国ネットワーク／東京

**文部科学省より** (予定)

## 2日目

セッションⅡ 実践レポート **9:30 - 11:30**

\*裏面をご参照ください

セッションⅢ グループディスカッション **12:30 - 14:30**

\*セッションⅠで不登校・フリースクールにかかわる制度、セッションⅡで各地の連携事例を共有したのち、いくつかのグループに分かれてディスカッションを行います。

詳細は裏面へ

# 不登校・フリースクールを めぐる行政と民間の連携

2017年3月  
4日・5日

主催・お問い合わせ

第12回 全国若者・ひきこもり協同実践交流会 実行委員会  
ホームページ <http://www.jycforum.org/>  
TEL 070-1251-4394 / FAX 03-3784-5609 / e-mail [tky.wakamono@gmail.com](mailto:tky.wakamono@gmail.com)

参加お申込みは  
ホームページから!

## フリースクール・親の会と地域・行政のパートナーシップの構築に向けて

フリースクール、親の会と地域・行政の連携による不登校支援に向けて「教育機会確保法案」の発表以来、全国の親の会や支援者、行政、国会など様々な場所で、不登校支援のあり方、子どもの学習権の保障、公教育や学校外での学びのあり方などの議論が活発におこなわれています。

様々な意見や主張が飛び交うなかで、法案の中身はフリースクール支援から不登校支援に軸足を移した内容に変わりましたが、「民間団体との連携」や「学校復帰のみにこだわらない支援のあり方」の必要性が打ち出されたことは一つの成果と

言えるでしょう。

しかし、これまで学校復帰のみを目的としてきた学校現場とどのように関係を築き、当事者主体の不登校支援のかたちをどうつくっていくのか、公教育の充実や学校外での子どもの学習権の保障をどう具体化していくかについてはまだまだ議論が必要です。

そこで、この分科会では、不登校支援を実効性のあるものとし、子どもたちが安心して学び、休み、育つことのできる社会を実現するため、官民の連携のあり方を議論します。

### 実践報告

- 木村 真一 高根沢町教育委員会事務局 こどもみらい課／栃木  
芳村寿美子 高根沢町フリースペース「ひよこの家」／栃木  
奥地 圭子 NPO法人東京シューレ／東京  
中村 国生 NPO法人東京シューレ／東京

### コーディネーター

- 古庄 健 登校拒否・不登校問題全国連絡会／大阪  
松島 裕之 NPO 法人フリースクール全国ネットワーク／東京  
山本 尚由 不登校・登校拒否を考える東京の会／東京

### コメンテーター

- 横井 敏郎 北海道大学

## 会場

### 駒澤大学 駒沢キャンパス

〒154-8525 東京都世田谷区駒沢 1-23-1  
東急田園都市線「駒沢大学駅駒沢公園口」より  
徒歩約 10 分

「駒沢大学」駅まで「渋谷」駅より約 7 分  
正門からお入りください

駐車場はございませんので、お車でのご来場はご遠慮ください

